

生駒市こども計画基本理念に対するご意見の一覧について

過日は、生駒市こども計画基本理念について、子ども・子育て会議やワーキングでのご議論や、事前・事後にご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

お陰様をもちまして、理念(案)としてまとめることができました。今回の案に対する皆さまからのご意見を一覧にしてご報告しますので、お目通しいただけますと幸いです。

●ご意見の一覧

(※順不同)

A	基本理念について、これで良いと思います。「選択した自己決定」など若干冗長な気はしますが、「こどもが自ら選択した決定」という表現よりも、ほったらかして自己決定に委ねるのではなく、多くの選択肢を用意しましょうというメッセージを含むという点で適当と思います。あとは計画全体を通した一貫性が大切ですね。理念に応じた政策になるように。
B	子どもに変化を強いるのではなく、大人への問題提起がメッセージとして発信されており、説明も分かりやすいと思います。また、自己肯定感ではなく、「自己存在感」とすることで、子どもがありのままでいることの重要性が伝わりやすくなったと思います。 このままで良いと思いますが、以下、強いていうならば、ということで意見を述べさせていただきます。 <計画のメッセージについて> (前半)「ワタシはありのままで大丈夫。」について、こどもではなく、「ワタシ」としたところにも意図があると思いますが、「ワタシ」を含んだ文章を基本理念に少し盛り込むと分かりやすくなると思いました。 「オトナはそれでも大丈夫？」の「それでも」がどこを指しているのか？が分かりにくいと思いましたが、その点も考えてもらう意図でしたらこのままで良いと思います。 今のオトナの在り方かわり方などに対する問題提起でしたら、「ワタシはありのままで大丈夫。オトナはこのままで大丈夫？」または「こどもはありのままで大丈夫。オトナはこのままで大丈夫？」という形も浮かびました。
C	「ワタシはありのままで大丈夫。大人はそれでも大丈夫？」の「それでも」は何を指しているのか？と考えましたら、もう意味が分からないメッセージになってしまっているように思います。同じ用紙の下部に【目指す姿】が示されていますが、このような形の方が初めて見る方にもスッと入り、理解しやすいと思います。
D	異論なし
E	異論なし
F	異論なし
G	異論なし
H	異論なし
I	案についてですが、キーメッセージは大人に問いかける形で、私はとてもいいと思います。

	「目指す姿」ですが、「目指す」は漢字がいいのか、平仮名の方がいいのか悩んでいます。 また、「地域の信頼関係」ということばよりも「地域の温もりの中で育まれ」のようなことばはどうかと考えます。
J	異論なし
K	◎キーマッセージについて ワーキングの意見通り、「こどもは大丈夫 おとなは大丈夫か」で良いと思う。余計な言葉を入れることにより、言葉に対する疑問が生じるように感じます。 ◎目指す姿 【変更前】こどもが地域の信頼関係の中で育ち、願いや希望を安心して表現しながら、人生を選択できるまち 【変更後】こどもが地域の中で育ち、願いや希望を自由に表現し、人生を選択できるまち（理由） ①少し長かったため短くしました。 ②信頼関係を削除した理由：地域の信頼関係があるなしにかかわらず、地域とのかかわりの中でいろんなことを吸収し育つため。 ③「安心して」を「自由に」に変更した理由：委員の皆様の意見では、「子供の意見は尊重すべき？」といった意見が多かったように感じたため。
L	基本理念の背景について、充分理解致しました、支持したいと思います。メッセージも柔らかい言い方になっていていいのではないのでしょうか。
M	具体的なことばで表現されているので、より分かりやすくなったと思います。地域とのかかわりの大切さも入っているので、この修正案でいいと思います。
N	修正案について、異論はございません。大人もこどもも一緒に成長し、地域一体となって子育てをするということがとても伝わるものだと感じました。
O	異論なし
P	本当に素晴らしい基本理念ができたのではないのでしょうか。あそこにおられた方々の多くのご意見を集約でき、誤解も起こらないような言葉を置くことができたように思います。生駒市の教育大綱にも通づる言葉が置かれ、生駒市全体としても、子どもたちの捉え方の一致が生まれたように思います。 妥協をせずに最後まで粘り強く言葉を探されたのだと思いました。私は市民の1人としてとても嬉しいと思いました。誇りを持てる内容だと思います。本当にありがとうございました。
Q	異論なし
R	素晴らしいですね。色々話したことをこうしてまとめることは大変なことだと思います。本当にいいチームで基本理念を作ることができて嬉しいです。